〔No. 2〕 室内の温熱環境に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 予測平均温冷感申告(PMV)は、空気温度、放射温度、相対湿度、気流速度、着衣量、代謝量を用いて求める。
2. 予測平均温冷感申告(PMV)の値が0のとき、予測不満足者率(PPD)は、0％になる。
3. 空調におけるドラフトによる不快感には、平均風速だけでなく、空気温度も影響する。
4. 着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、一人当たり約100 Wである。

〔No. 2〕 室内の温熱環境に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 予測平均温冷感申告(PMV)は、空気温度、放射温度、相対湿度、気流速度、着衣量、代謝量を用いて求める。
2. 予測平均温冷感申告(PMV)の値が0のとき、予測不満足者率(PPD)は、0％になる。
3. 空調におけるドラフトによる不快感には、平均風速だけでなく、空気温度も影響する。
4. 着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、一人当たり約100 Wである。

〔No. 2〕 室内の温熱環境に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 予測平均温冷感申告(PMV)は、空気温度、放射温度、相対湿度、気流速度、着衣量、代謝量を用いて求める。
2. 予測平均温冷感申告(PMV)の値が0のとき、予測不満足者率(PPD)は、0％になる。
3. 空調におけるドラフトによる不快感には、平均風速だけでなく、空気温度も影響する。
4. 着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、一人当たり約100 Wである。

〔No．2〕　室内の温熱環境に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

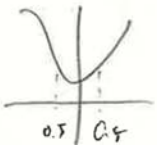
1．予測平均温冷感申告(PMV)は、空気温度、放射温度、相対湿度、気流速度、着衣量、代謝量を用いて求める。

2．予測平均温冷感申告(PMV)の値が0のとき、予測不満足者率(PPD)は、0％になる。

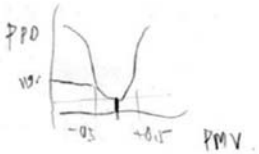
3．空調におけるドラフトによる不快感には、平均風速だけでなく、空気温度も影響する。

4．着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、一人当たり約100 Wである。

58w/m²







〔No．2〕　室内の温熱環境に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1．予測平均温冷感申告(PMV)は、空気温度、放射温度、相対湿度、気流速度、着衣量、代謝量を用いて求める。

2．予測平均温冷感申告(PMV)の値が0のとき、予測不満足者率(PPD)は、0％になる。

3．空調におけるドラフトによる不快感には、平均風速だけでなく、空気温度も影響する。

4．着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、一人当たり約100 Wである。

〔No．2〕　室内の温熱環境に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1．予測平均温冷感申告(PMV)は、空気温度、放射温度、相対湿度、気流速度、着衣量、代謝量を用いて求める。

2．予測平均温冷感申告(PMV)の値が0のとき、予測不満足者率(PPD)は、0％になる。

3．空調におけるドラフトによる不快感には、平均風速だけでなく、空気温度も影響する。

4．着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、一人当たり約100 Wである。

58.2w/m². 100w/人